

# 2025年度第1回社会福祉士実習指導者フォローアップ研修 「実習におけるソーシャルワークの伝え方」

主催：一般社団法人 宮城県社会福祉士会  
後援：宮城県医療ソーシャルワーカー協会

2021年から社会福祉士養成が新カリキュラムとなり、2024年度は新カリキュラムの養成課程の第一世代の学生が卒業を迎え、社会福祉士として実践を開始しています。2025年度は新カリキュラムの社会福祉士実習の有り方について、現場、養成校、職能団体として振り返り共有する必要がある時期といえるのではないのでしょうか。

新カリキュラム実習を終了した実習生が養成校に戻り社会福祉士の学びを継続しますが、「ソーシャルワークが何かを実習をした学生が認識できていないのではないか」という養成校教員の声を聞くことができました。実習指導者として実習生に「ソーシャルワークを伝えられているのか」という重要なことについて確認し、改めて「実習におけるソーシャルワークの伝え方」について、講義と演習を通じて学ぶ機会としたいと考えています。

どうぞ奮ってご参加ください。

1. 日時：令和7年6月22日（日）13：30～16：30（受付開始13：00～）

2. 受講方法：ハイブリッド方式

①会場参加 30名

PROP三条館 2階研修室（仙台市青葉区三条町10-19）

※会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

②オンラインセミナー（Zoomを使用）※人数制限なし

3. 受講費：会員無料、非会員2000円

4. 研修内容「実習におけるソーシャルワークの伝え方」講義及びグループワーク

5. 講師：宮城学院女子大学 名誉教授 熊坂 聡先生

東北福祉大学 准教授 芳賀恭司先生

6. 受講対象者：実習指導者講習会修了者および実習指導者、養成校教員等

7. 受講申込方法：下記URLかQRコードでお申し込みください。

URL <https://forms.gle/JbucNKeKt83coL5HA>

QRコード →



8. 申込締切：令和7年6月13日（金）

9. その他

①オンライン参加の方には6月18日（水）までにお申込みいただいたメールアドレス宛に配信用ミーティングIDを送信いたします。6月19日以降もミーティングIDが届かない場合はご連絡をお願いいたします。

②非会員の方の入金方法は後日メールにて連絡をいたします。

【問合せ先】 一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局

住所：〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19 PROP三条館内

TEL：022-233-0296 FAX：022-393-6296

Eメール：mail@macsw.jp

# 第1回社会福祉士実習指導者フォローアップ研修プログラム

## 1. 研修テーマ

「実習におけるソーシャルワークの伝え方」

## 2. 研修内容

(1) 実習におけるソーシャルワーク伝達について、講義とグループワークで学びを深めていきます。

令和7年6月22日(日)

時 間	内 容
13:00~13:20	受 付
13:30~13:35	開会挨拶 宮城県社会福祉士会実習指導委員会 委員長 鈴木達也
13:35~14:55	【講義】 「実習におけるソーシャルワークの伝え方」 宮城学院女子大学 名誉教授 熊坂聡先生 東北福祉大学 准教授 芳賀恭司先生
15:00~16:30	【グループワーク】 SWの伝え方演習 1. 自らの分野の実践において何が、どこがSWかを確認する (個人ワーク) 2. 実践におけるSWを説明してみる。現場におけるSWの言語化 (グループワーク) 3. 「実践におけるSW」を踏まえて、実習生用のSW伝達シートの作成(個人ワーク) 4. 実習生を想定した伝達演習 (グループワーク)
16:30	閉会 宮城県社会福祉士会実習指導委員会 副委員長 菊地知憲